



1,500-

実用新案登録願 B

昭和 46 年 7 月 13 日

特許庁長官 井 土 武 久 殿

適

1. 考 案 の 名 称

キョウセイショウハソウチツキレユウシキ
強制条播装置付集塵器

2. 考 案 者

住 所

出 願 人 に 同 じ

氏 名

3. 実用新案登録出願人

カコカ レヘイソウチツキ

住 所 兵庫県加古川市平荘町星 7 7 の 1

氏 名 マ 松 タ 田 ト 田 シ 志

4. 代 理 人

東京都新宿区石大町 2-2-1 (太陽ビル)

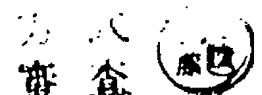
東京都渋谷区三軒茶屋 1-22-27 (太陽ビル)

(6226) 弁理士 佐 野 義 雄

電話 (363) 4 5 9 8

5. 添付書類の目録

- | | |
|----------|-----|
| 1. 明 細 書 | 1 通 |
| 2. 図 面 | 1 通 |
| 3. 委任状 | 1 通 |



46-061846

48-19275-01

明 細 書

1. 考案の名称 強制条播装置付集塵器

2. 実用新案登録請求の範囲

器体に吸込ファンにより吸い上げた塵埃を連続的且つ強制的に条播せしめる螺旋羽根を装着すると共に該螺旋羽根の作動により条播時のみ開口するゴム状弾性体で形成された条播口カバーを設けたことを特徴としてなる強制条播装置付集塵器。

3. 考案の詳細な説明

本考案は、中耕除草時吸込ファンにより吸い上げた雑草を細断する機構を備えた動力式中耕除草機の強制条播装置付集塵器に関するものである。

中耕除草時、耕起した雑草を送風機により吸い上げ再活着力を消滅させるためにカッターで細断して条播させる場合、雑草と同時に土塵を吸い上

げるので作業中土塵が空気中に浮遊し、衛生上よくなかつた。

本考案の目的は、係る作業中、土塵を空気中に浮遊させないようにし、衛生的効果の向上を計らんとするものである。

図について本考案の構成を説明すると、原動機(1)によつて駆動される中耕爪(2)で耕起した雑草は送風機(3)により吸込空気通路(4)を経て吸い上げられ該空気通路(4)内の送風機(3)の入口附近で細断され吐出空気通路(5)を経由してサイクロン室案内板(4)と共にサイクロン室を形成する集塵器本体(6)の連通口(7)に圧送され、羽根車(8)を回動せしめる。

該羽根車(8)は、集塵器本体(6)の底部に複数のボルト(9)により固定されたベアリングハウジング(10)内のベアリング(11)で回動自在に支持された羽根

車軸(9)にナット(10)で固定され、更にこの羽根車軸(9)は下部に延長させると共に集塵器ケース(20)の中央部直下の条播口(11)内に遊合せしめた螺旋羽根(13)を一体形成せる螺旋軸(13)に固定ピン(14)を用いて着脱自在に固定してある。

条播口(11)には条播時押し出される塵埃の圧力により、2点鎖線の如く開口するゴム状弾性体で形成した条播口カバー(18)を弾性嵌着せしめ、空気の漏洩を防止するようなす。

集塵器本体(6)の底部には、パツフルプレート(22)と空気下降通路(23)及び空気上昇通路(24)の案内板(25)を溶接固着し、羽根車(8)には羽根車空気通路(25)を設けておき、又集塵器ケース(20)はパッキン(30)を介して複数個の蝶ナット(31)で集塵器本体(6)に着脱自在に固定させ、戸過フィルター(12)は浄化された空

1-7-3

CF
25

•

●

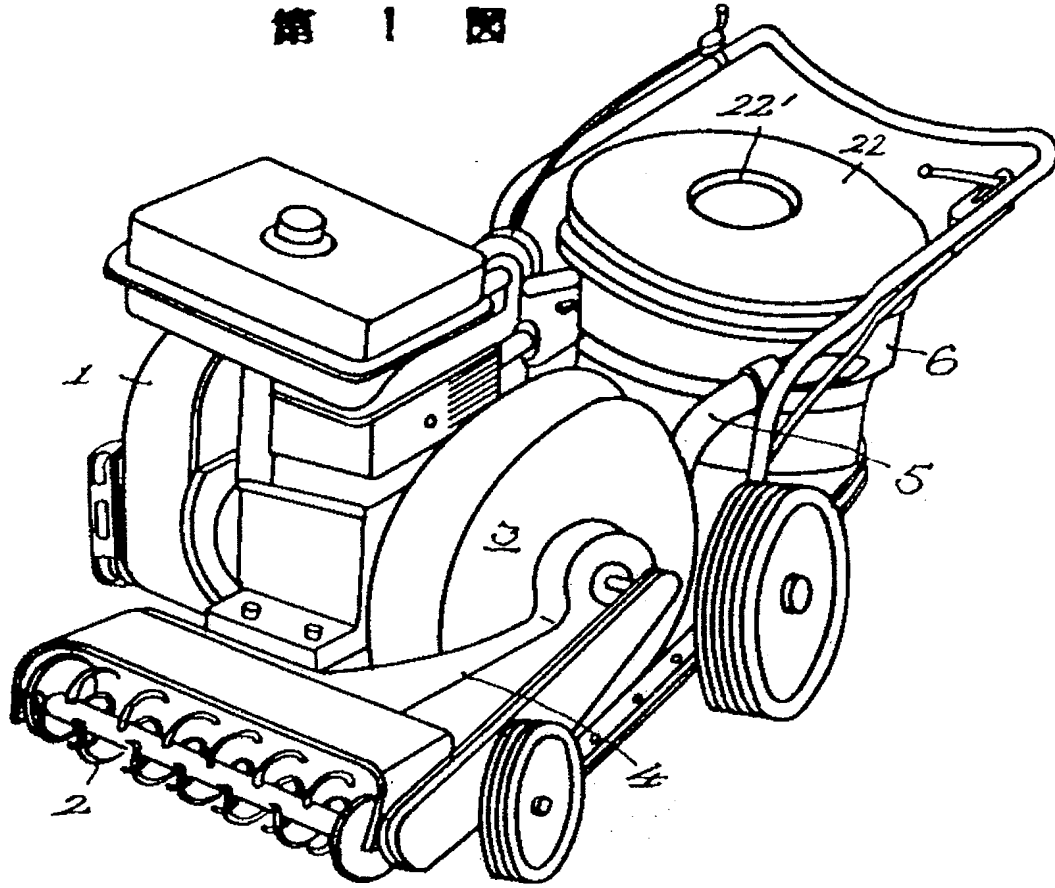
以上実施例に示した如く、本考案による強制条播装置付集塵器は、簡単な構造にも拘らず細断収集した雑草や取収された土塵を中耕除草の作業中も空気中に浮遊させることなく確実に条播單元でさるので衛生上格段の効果がある。

※ 図面の簡単な説明

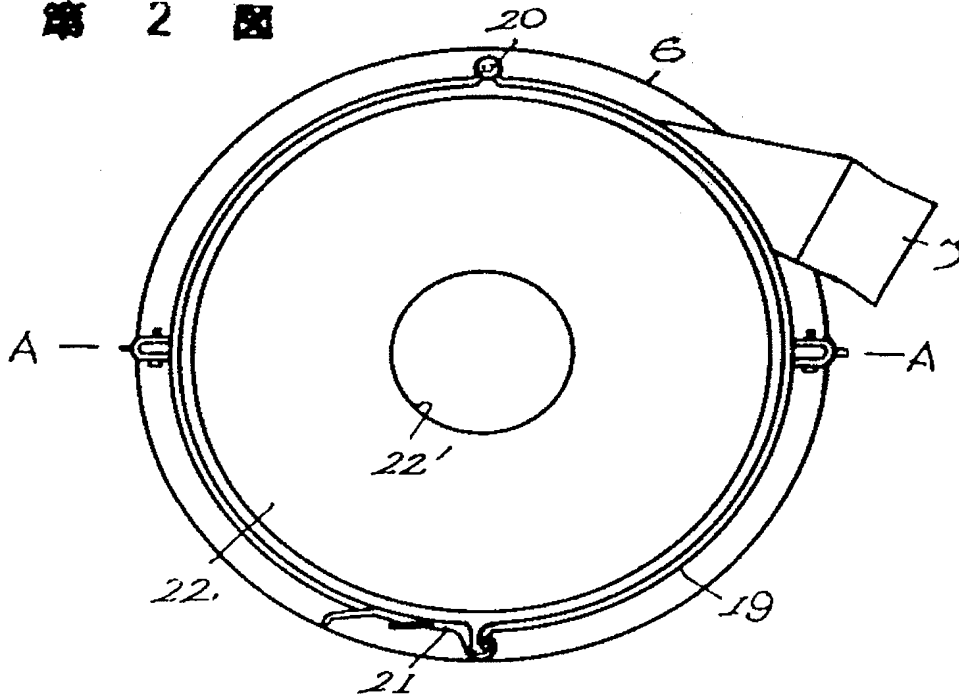
図は本考案の実施例を示すもので、才ノ図は本考案の強制条播装置付集塵器を架装させる動力式中耕除草機の全体斜視図、才₂図は強制条播装置付集塵器の平面図、才₃図は才₂図A-A線の断面図である。

(1)・・・原動機、(2)・・・中耕爪、(3)・・・送風機、(6)・・・戸過フィルター、(13)・・・螺旋羽根(13')を一体形成した螺旋羽根軸、(18)・・・条播口カバー、(26)・・・集塵器ケース。

第 1 圖



第 2 圖

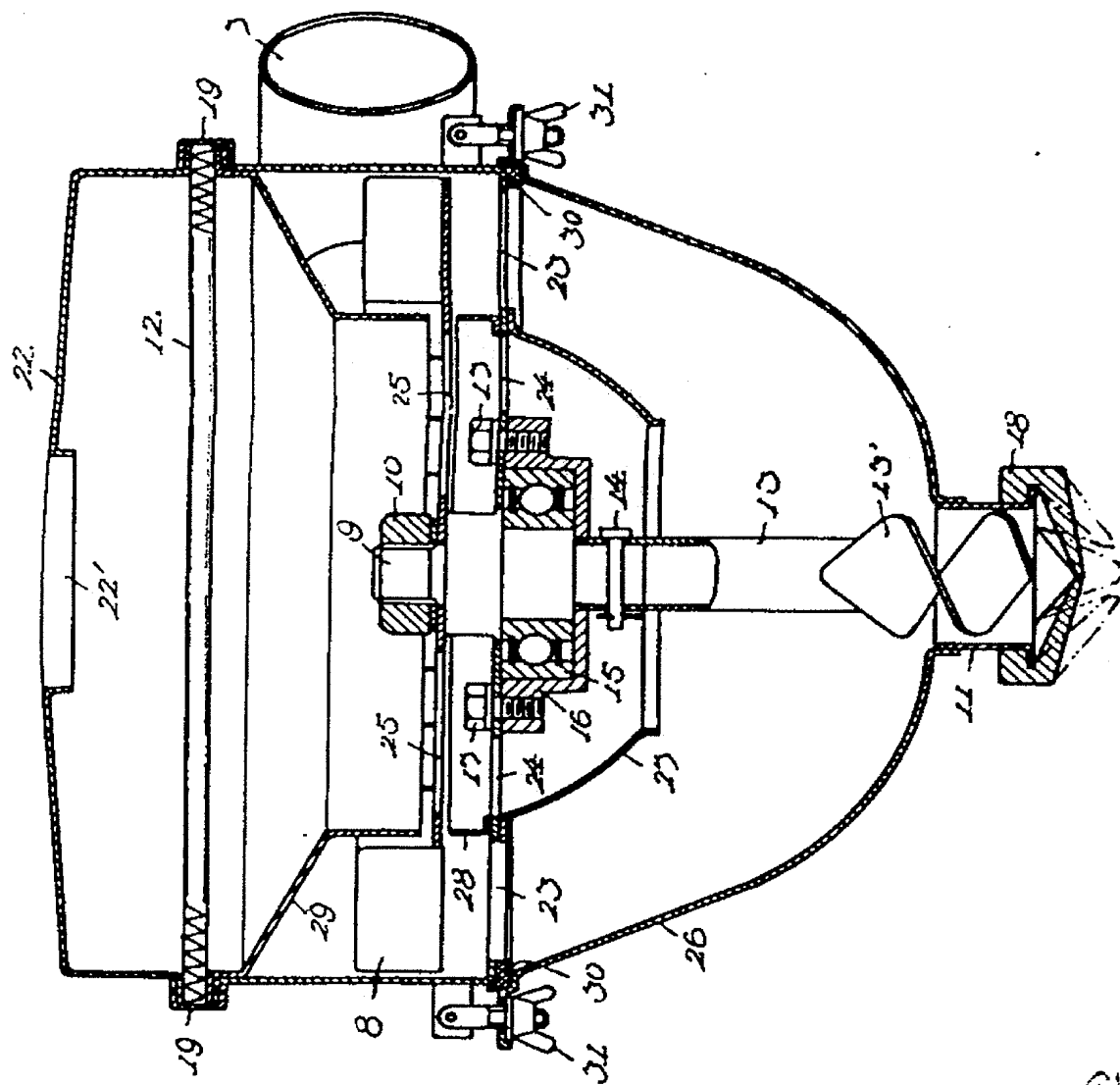


代 理 人 佐 松 野 田 義 雄
 実 用 新 案 登 録 出 願 人 佐 松 野 田 義 雄

48-19275-07^(B)

19275-

第 3 図



代 理 人 佐 松 野 田 義 豊

出 願 人 佐 松 野 田 義 豊

代理人 佐松野田義豊

代理人 佐松野田義豊

代理人 佐松野田義豊

19275 Z